

明星

亀山市立白川小学校だより
第43号
平成30年2月7日（文責 川合）

～であい ふれあい そして未来へ～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成 白川小でもインフルエンザ流行か・・・

ご案内の通り、4・5年生学級が、学級閉鎖になってしまいました。金曜日に回復の兆しがあると良いのですが・・・ただ、4・5年生だけでなく、2・3年生学級でも心配しています。くれぐれも体調管理には子どもだけでなく、家族ともども注意してください。

インフルエンザに限らず、病気にかかったら、静養してください。ゲームをすると、脳を休ませることになりません。先日、薬剤師さんとお話をしたと時に、「インフルエンザや風邪のお子さんに伝えています。」ということでした。



中学生において

第3回四小交流：6年生・・・みんなで楽しみました（1月29日）

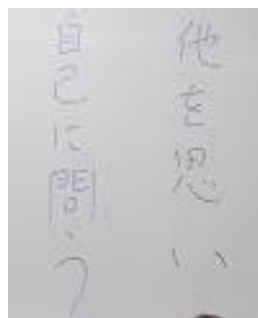
第3回の四小交流会が昼生小で行われました。インフルエンザの心配もしていたのですが、少し欠席の子はいたものの、子どもたちが体育館に集まって、楽しい時間を過ごしました。

3回目ともなると、慣れて、仲良くすごせました。また、友だちへの思いやりの場面がみえて、中学校へ入る前に交流しておく大切さを感じました。



亀山中学校訪問 中学校の様子拝見（1月30日）

中学校を訪問し、学習の様子を見学してきました。人数が多いのに驚くとともに、みんなが静かに学習に取り組む姿をしっかりと見てきました。あと40日を切りました。中学生になるのが楽しみです。



「生活習慣アンケート」より

昨年末にとらせていただいた「生活習慣アンケート」の結果を下記のようにまとめました。子どもたちの感じている面と、保護者の方が感じている面の違いなども見えてきました。今後、この結果をもとに、学校教育の参考にさせていただこうと思っています。

ご協力ありがとうございました。

◇保護者と児童の意見がほぼ同等のもの(両者の差が10%以内)

内 容	保護者 (%)	児童 (%)
楽しく学校生活を送っている	87	93
自分の考えを持ち、自分の思いを言えている	68	76
決まりや交通ルールを守ることができている	87	97
力を合わせて仕事をする事ができている	90	98
人や物を大切にすることができている	90	93
未来に夢を持ち続けることができている	77	87

◇児童の意見が優位なもの(両者の差が10%以上)

内 容	保護者 (%)	児童 (%)
学校の勉強がよくわかっている	77	100
早寝早起きができている	78	66
家で自分から進んで勉強している	45	71
朝夕の歯みがきができている	77	94
自分で判断し、何事も最後までやり抜こうとしている	64	85
人の話を真剣に聞くことができている	65	93
ゲームやテレビなど時間を守ってできている	52	77
おはようやありがとうの言葉が言えている	73	93
運動や読書に親しむことができている	81	94

このデータを見て、自分の生活習慣を見直してみる必要があるように思います。そして、改善していきたいですね。ふと、ふりかえてみると最近、一斉下校時に「さようなら」のあいさつが小さいなあと思っています。注意したいと思います。子どもたちにとってそれでよいと思っても、大人が目からみてまだまだと思うのが、数値の10%以上のギャップだと思います。次に、ゲームやテレビに時間を守ることがルーズになってきているように思えます。特に夜遅くまでゲームやネットをしているようなことはないでしょうか。そのため、早寝早起きができている状況があるのではないのでしょうか。

ゲームやテレビの時間などご家庭でのルールを見直していただくなどのお話のきっかけにしてみたいはいかがでしょうか？